

第 52 回北海道高等学校世界史研究大会実施要項

1. 全体テーマ 生徒とともに語る世界史へ
2. 目的
 - ・高大接続改革や「歴史総合」「世界史探究」等、歴史教育の転換点を迎えるに際して、研究の成果を教科書や高校現場にどう生かし、生徒がどのような歴史を語ることを目指すのか検討する。
 - ・北海道内のみならず全国の歴史教育関係者と意見を交換することで、これからの時代に求められる歴史教育像を明らかにしていく。
3. 日時 令和3年度8月6日(土) 13:00~16:00
*総会 12:45~(北海道のみ)
4. 会場 コロナウイルス対策のため、オンライン(Zoom)での開催となります。
5. 参加費 無料(500名まで 事前の申し込み必要)
6. 次第
 - 12:45~13:00 総会
 - 13:00~13:10 開会式
 - 13:10~14:40 講演
 - 講師 : 島田 竜登(東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 准教授)
 - テーマ : 「グローバル・ヒストリーのなかのオランダ東インド会社」
 - 司会 : 吉嶺 茂樹(北海道有朋高等学校)
 - 14:55~15:55 総合討論
 - テーマ 「教科書作成者と語る歴史総合」
 - パネリスト 島田 竜登(東京大学 山川出版社:執筆)
 - 吉嶺 茂樹(北海道有朋高校 東京書籍:編集・校閲)
 - 本間 靖章(北海道札幌北陵高校 帝国書院:編集・校閲)
 - 15:55~16:00 閉会式
7. お申し込み <https://forms.gle/vbvR8fKtzy3i9bcZA> または下記 QR コードによりお申し込みください。研究大会への申し込みは7月31日(金)までとさせていただきます。なお、定員を満了した場合には、その時点で受付を締め切らせていただきますので、ご了承ください。

北海道スクールネットの通常回線だと、フィルタにかかってしまいます。
制限のない回線ないしは、スマートフォン等でお申し込み下さい。



【研究会申し込み】

8. その他

- ・お申込みいただいた方には、8月4日（水）までにログインIDと資料を送信させていただきます。
もし、送信されてこなかった場合には、お手数ですがご連絡ください。
- ・ご不明な点等ございましたら、下記アドレスへメールにてお問い合わせください。
世界史研究会メールアドレス sekaishiken(a)gmail.com (a)を@へ代えて下さい
事務局長 本間 靖章（北海道札幌北陵高等学校）

9. 講師紹介

島田 竜登 准教授（東京大学 東洋史学研究室）

東南アジア史、とくに16世紀以降の経済史・貿易史を専門とする。オランダ東インド会社文書などといった史料やその他の言語の史料とを組み合わせることで、多面的な歴史像を描き出すことに関心がある。現在では、バタヴィア（ジャカルタ）都市史、アユッタヤー貿易史、アジア間貿易史、オランダ東インド会社史、日本・東南アジア関係史などを研究している。著書としては、*The Intra-Asian Trade in Japanese Copper by the Dutch East India Company during the Eighteenth Century* (Leiden and Boston, Brill Academic Publishers, 2006)がある。また、歴史学の方法やグローバル・ヒストリーにも関心があり、「歴史学はすでに「国境」をこえつつある—グローバル・ヒストリーと近代史研究のための覚書—」『パブリック・ヒストリー』8、2011年などといった論考も発表されている。